記入例 (所有権移転)

# 字削除 字加入





# 農地法第3条の規定による許可申請書

令和 ○○ 年 ○○ 月 ○○ 日

## 田舎館村農業委員会長 白戸 陽平 殿

申請者	住所	氏	名		年齢	職業	国籍	在留期間及 び在留期間 の満了の日	栓 呂
譲渡人	田舎館村大字□□字×× 159番地 1	館村	花子	体制	75	会社員			
譲受人	田舎館村大字○○字△△ 123番地 1	田舎	太郎		60	農業	✔ 日本		

下記農地(採草放牧地)の(に)(

所有権を移転

) したいので、

農地法第3条第1項に規定する許可を申請します。

(注) 不要の文字は削除し、空欄には所要の権利及び設定、移転の別を記入すること。

### 1 許可を受けようとする土地の所在等

(市町村名)	田舎食	官村	地	目	面積(m²)	所 有 者	所有権以外の使用収益権が設定さ	されている場合
大字	字	地番	台帳	現況	国(貝(III <i>)</i>	氏名(名称)	権利者の氏名(名称)	利用権原
00	$\triangle \triangle$	1番1	田	田	500	館村 花子		
00		2番1	IJ	"	2, 500	II .		
計	2	筆			3, 000	備考		

#### 2 契約の内容

### ※贈与の場合は、対価へ『無償』、備考へ『贈与』と記載

権利を移転又は設定しようとする時期	対 価 (円)	賃借料 (円)	契約期間	備考
許可日	総額500,000円		永久	

# 3 譲受人又はその世帯員等が、現に所有し、又は使用収益権を有する農地及び採草放牧地の状況

	所有地 (m²)	自作地 (m²)	借入地 (m²)	営農地 (㎡)	貸付地 (m²)
田	10, 000	10,000	20, 000	30,000	
普通畑	2, 000	2,000		2,000	
樹園地					
畑計	2, 000	2,000		2,000	
耕地計	12, 000	12,000	20, 000	32,000	
採草放牧地					

字削除 字加入





4 譲受人又はその世帯員等の権限取得後における経営面積の状況

(1) 権利の取得後において耕作の事業に供する農地の面積の合計 = 35,000 (m<sup>2</sup>)

(権利を有する農地の面積+権利を取得しようとする農地の面積)

(2) 権利の取得後において耕作又は養畜の事業に供する採草放牧地の面積の合計 = (㎡) (権利を有する採草放牧地の面積+権利を取得しようとする採草放牧地の面積)

5 譲受人及びその世帯員等の機械の所有の状況、農作業に従事する者の数等の状況

(1) 作付(予定)作物、作物別の作付面積

	F	畑			樹園地			採草放牧地
作付(予定)作物	水稲	りんご						
権利取得後の面積(m²)	33,000	2,000						

#### (2) 大農機具又は家畜

確保しているもの	種類	トラクター	田植機	乾燥機	コンバイン	スプレヤー	草刈機	農用自動車	
催休しているもの	数量	1	1	1	1	共防	1	1	
導入予定のもの	種類								
得八 「足のもの	数量								

(3) 労働力の状況等(個人の場合のみ記載してください)

(0)			,					
	氏名	在齢	権利取得者との関係	主たる	農作業	配置の		農作業及び
	1/4	一一图	作的以付名との例が	職業	従事日数	市町村	住所地、拠点 となる場所等	農業技術修学暦等
	田舎 太郎	60	本人	農業	250	田舎館村・平川市	田舎館村	
	田舎 一子	58	妻	"	200	"	II	
世帯								
員等								
守								
雇常								
雇常 用時		$  \  $						
	季節雇用・臨時雇用					年間延日数 日		

(4) 農地法その他の農業に関する法令の遵守の状況等 別紙1のとおり

6 周辺農地との関係

権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における耕作又は養畜の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼす影響を記載すること。(例えば、集落営農や担い手への集積等の取組への支障、農薬の使用方法の違いによる耕作又は養畜の事業への支障等について記載すること。)

農薬散布等で、周囲に支障を及ぼすことはありません。

指令 第 号

農地法第3条第1項の規定により上記申請のとおり許可します。

令和 年 月 日

田舎館村農業委員会長 白戸 陽平

記入例(貸借)

# 字削除 字加入





# 農地法第3条の規定による許可申請書

令和 ○○ 年 ○○ 月 ○○ 日

# 田舎館村農業委員会長 白戸 陽平 殿

申請者	住 所	氏	名		年齢	職業	国籍	在留期間及 び在留期間 の満了の日	<b>経呂</b>
譲渡人	田舎館村大字□□字×× 159番地 1	館村	花子	体調	75	会社員			
譲受人	田舎館村大字○○字△△ 123番地 1	田舎	太郎		60	農業	✔ 日本		

※賃借権又は使用貸借による権利を選択

下記農地(採草放牧地)の(に)(

賃借権を設定

) したいので、

農地法第3条第1項に規定する許可を申請します。

(注) 不要の文字は削除し、空欄には所要の権利及び設定、移転の別を記入すること。

### 1 許可を受けようとする土地の所在等

(市町村名)	田舎食	官村	地	目	面積(m²)	所 有 者	所有権以外の使用収益権が設定さ	されている場合
大字	字	地番	台帳	現況	国(貝(III <i>)</i>	氏名(名称)	権利者の氏名(名称)	利用権原
00	$\triangle \triangle$	1番1	田	田	500	館村 花子		
00		2番1	IJ	"	2, 500	II .		
計	2	筆			3, 000	備考		

#### 2 契約の内容

## ※使用貸借の場合は、賃借料は『無償』と記載

権利を移転又は設定しようとする時期	対 価 (円)	賃借料 (円)	契約期間	備考
許可日		12,000円/10a	10年	

# 3 譲受人又はその世帯員等が、現に所有し、又は使用収益権を有する農地及び採草放牧地の状況

	所有地 (㎡)	自作地 (m²)	借入地 (m²)	営農地 (m²)	貸付地 (m³)
田	10,000	10,000	20, 000	30,000	
普通畑	2,000	2,000		2,000	
樹園地					
畑計	2,000	2,000		2,000	
耕地計	12,000	12,000	20,000	32,000	
採草放牧地					

字削除 字加入





4 譲受人又はその世帯員等の権限取得後における経営面積の状況

(1) 権利の取得後において耕作の事業に供する農地の面積の合計 = 35,000 (m²)

(権利を有する農地の面積+権利を取得しようとする農地の面積)

(2) 権利の取得後において耕作又は養畜の事業に供する採草放牧地の面積の合計 = (㎡) (権利を有する採草放牧地の面積+権利を取得しようとする採草放牧地の面積)

- 5 譲受人及びその世帯員等の機械の所有の状況、農作業に従事する者の数等の状況
- (1) 作付(予定)作物、作物別の作付面積

	F	畑			樹園地			採草放牧地
作付(予定)作物	水稲	りんご						
権利取得後の面積(m²)	33,000	2,000						

#### (2) 大農機具又は家畜

確保しているもの	種類	トラクター	田植機	乾燥機	コンバイン	スプレヤー	草刈機	農用自動車	
催休しているもの	数量	1	1	1	1	共防	1	1	
送する中のすの	種類								
導入予定のもの	数量								

#### (3) 労働力の状況等(個人の場合のみ記載してください)

	氏名	年齢	権利取得者との関係	主たる	農作業	配置の		農作業及び	
	1/4	一十国巾	権利取付有との関係	職業	従事日数	市町村	住所地、拠点 となる場所等	農業技術修学暦等	
	田舎 太郎	60	本人	農業	250	田舎館村・平川市	田舎館村		
	田舎 一子	58	妻	"	200	n.	JJ		
世帯員等									
雇常		$\overline{}$							
用時									
	季節雇用・臨時雇用 年間延日数 日								

- (4) 農地法その他の農業に関する法令の遵守の状況等 別紙1のとおり
- 6 周辺農地との関係

権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における耕作又は養畜の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼす影響を記載すること。(例えば、集落営農や担い手への集積等の取組への支障、農薬の使用方法の違いによる耕作又は養畜の事業への支障等について記載すること。)

農薬散布等で、周囲に支障を及ぼすことはありません。

指令 第 号

農地法第3条第1項の規定により上記申請のとおり許可します。

令和 年 月 日

田舎館村農業委員会長 白戸 陽平

記入例 (解除条件付貸借)

# 字削除 字加入





# 農地法第3条の規定による許可申請書

令和 ○○ 年 ○○ 月 ○○ 日

## 田舎館村農業委員会長 白戸 陽平 殿

申請者	住所	氏 名	年齢	職業	国籍	在留期間及 び在留期間 の満了の日	認経 発展 法人
譲渡人	田舎館村大字□□字×× 159番地 1	館村花子	75	会社員			
譲受人	田舎館村大字○○字△△ 123番地 1	株式会社〇〇建設 代表取締役 田舎 太郎	村表	建設業	₩ 日本		

※賃借権又は使用貸借による権利を選択

下記農地(採草放牧地)の(に)(

賃借権を設定

) したいので、

農地法第3条第1項に規定する許可を申請します。

(注) 不要の文字は削除し、空欄には所要の権利及び設定、移転の別を記入すること。

#### 1 許可を受けようとする土地の所在等

(市町村名)	田舎食	官村	地	.目	面積(㎡)	所 有 者	所有権以外の使用収益権が設定されている場合		
大字	字	地番	台帳	現況	国(貝(III)	氏名(名称)	権利者の氏名(名称)	利用権原	
00	$\triangle \triangle$	1番1	田	田	500	館村 花子			
00		2番1	IJ	IJ	2, 500	II.			
計	2	筆			3, 000	備考			

2 契約の内容

#### ※使用貸借の場合は、賃借料は『無償』と記載

権利を移転又は設定しようとする時期	対 価 (円)	賃借料 (円)	契約期間	備考
許可日		12,000円/10a	10年	

#### 3 譲受人又はその世帯員等が、現に所有し、又は使用収益権を有する農地及び採草放牧地の状況

	所有地 (m²)	自作地 (m²)	借入地 (m²)	営農地 (㎡)	貸付地 (m²)
田			350, 000	350, 000	
普通畑					
樹園地					
畑計					
耕地計			350, 000	350,000	
採草放牧地					

- 4 譲受人又はその世帯員等の権限取得後における経営面積の状況
- (1) 権利の取得後において耕作の事業に供する農地の面積の合計 = 353,000 (㎡) (権利を有する農地の面積+権利を取得しようとする農地の面積)
- (2) 権利の取得後において耕作又は養畜の事業に供する採草放牧地の面積の合計 = (㎡) (権利を有する採草放牧地の面積+権利を取得しようとする採草放牧地の面積)

字削除字加入





- 5 譲受人及びその世帯員等の機械の所有の状況、農作業に従事する者の数等の状況
- (1) 作付(予定)作物、作物別の作付面積

	田		畑			樹園地			採草放牧地
作付(予定)作物	水稲								
権利取得後の面積(m²)	353, 000								

(2) 大農機具又は家畜

確保しているもの	種類	トラクター	田植機	乾燥機	コンバイン	草刈機	農用自動車		
催休しているもの	数量	2	2	1	2	2	4		
導入予定のもの	種類								
等八丁足のもの	数量								

(3) 労働力の状況等(個人の場合のみ記載してください)

	氏名	年齢	権利取得者との関係	主たる 職業	農作業 従事日数	配置の 市町村	状況 住所地、拠点 となる場所等	農作業及び 農業技術修学暦等
世帯員等								
雇常用時								
	季節雇用・臨時雇用		年間延日数 日					

- (4) 農地法その他の農業に関する法令の遵守の状況等 別紙1のとおり
- 6 周辺農地との関係

権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における耕作又は養畜の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼす影響を記載すること。(例えば、集落営農や担い手への集積等の取組への支障、農薬の使用方法の違いによる耕作又は養畜の事業への支障等について記載すること。)

これまで同様に水稲を作付予定であり、周辺への影響はありません。

7 地域との役割分担の状況

地域の農業における他の農業者との役割分担について、具体的にどういった場面でどういった役割分担を担う予定であるかを以下に記載してください。 (例えば、農業の維持発展に関する話し合い活動への参加、農道、水路、ため池等の共同利用施設の取決めの遵守、獣害被害対策への協力等について記載してください。)

農道、水路等の共同利用施設等の取決めを遵守し、周辺の清掃活動及びその他の地域活動に積極的に参加します。

8 適正な利用を確保するための契約条件の状況

本件の権利の設定又は移転は、適正に利用していない場合に使用貸借又は賃貸借の解除をする旨の条件その他の適正な利用 を確保するための条件が付された契約により行うものであることを 確約します 確約できません。

9 法人の業務を執行する役員のうち、その法人の行う耕作又は養畜の事業に常時従事する者

氏名	役職名	農業への従事	法人が農業(労務管理や市場開拓等も含む)を行う期間	年 200 日
田舎 太郎	代表取締役	状況	役員が当該事業に参画・関与している期間	年 150 日 (実績・見込)

指令 第 号

農地法第3条第1項の規定により上記申請のとおり許可します。

令和 年 月 日

田舎館村農業委員会長 白戸 陽平